

【発信日】令和5年5月12日

【問い合わせ先】

大野市健福祉部スポーツ推進課

澤田、松川

電話 0779-65-5592 内線 8012

大野市出身プロ野球選手のユニフォーム等を展示します ～“大野の誇り”中村悠平選手、正津英志さん寄贈品～

本市出身のプロ野球選手・中村悠平選手（東京ヤクルトスワローズ）並びに元プロ野球選手・正津英志さん（中日ドラゴンズ、埼玉西武ライオンズ）から寄贈されたユニフォーム等を大野市エキサイト広場総合体育施設で展示しますので、当日の取材をお願いします。

記

- 1 設置日時 令和5年5月18日（木）午前10時
- 2 設置場所 エキサイト広場総合体育施設（大野市桜塚町601）1F正面ロビー
- 3 内 容
 - (1) 中村悠平選手から市に寄贈された品
 - ・セントラルリーグを制覇した2015年のユニフォーム（背番号52）
 - ・日本選手権シリーズを制覇、同シリーズMVPに選出された2021年のユニフォーム（背番号2）
 - ・セントラルリーグを制覇し、2年連続のゴールデングラブ賞、ベストナインに輝いた2022年のユニフォーム（背番号27）
 - ・WBC（ワールド・ベースボール・クラシック）で使用したユニフォーム（背番号27）、バット、帽子
 - (2) 正津英志さんから市に寄贈された品
 - ・中日ドラゴンズ時代のユニフォーム（背番号21）
 - ・埼玉西武ライオンズ時代のユニフォーム（背番号25）
 - ・現役時代に使用していたグローブ
 - ・球団マスコット人形2点
- 4 展示目的 本市出身のプロ野球・元プロ野球選手のユニフォームなどを一同に展示することで、中村選手、正津さんの活躍を称えとともに、市民に勇気と希望と元気を与えることを目的とします。

特に、子どもたちには、本市出身のトップアスリートの存在を通じて、夢に向かって努力を続ける大切さを感じてもらい、スポーツや勉強に対するモチベーションアップにつなげてもらうことを期待しています。

5 本市出身のプロ野球選手について

(1) 中村悠平選手

1990年6月17日生まれ 32歳

経歴：下庄小－陽明中－福井商業高－東京ヤクルトスワローズ

ポジション：捕手 / 投打：右投右打

背番号 52（2009～2020年）⇒2（2021年）⇒27（2022年～）

小学5年生の時に下庄ファイターズ（現大野ファイターズ）で野球を始める。陽明中学校卒業後、福井商業高校に進学し、2年連続で夏の甲子園出場を果たす。2008年のドラフト会議で、東京ヤクルトスワローズから3巡目指名を受け入団。

捕手として、スワローズの2015、2021、2022年のリーグ優勝、2021年の日本シリーズ制覇に貢献。2023年のWBCでは日本代表メンバーに選出され、攻守にわたる活躍で優勝に貢献。

■通算成績（2022年シーズン終了時点）

1151試合 835安打 36本塁打 314打点 打率.245 出塁率.324

■主な獲得タイトル

ベストナイン（2015、2021、2022）、ゴールデングラブ賞（2015、2021、2022）、最優秀バッテリー賞（2015）、日本シリーズMVP（2021）

(2) 正津英志さん

1972年11月13日生まれ 50歳

経歴：有終東小－陽明中－大野高－龍谷大－NTT北陸－中日ドラゴンズ－西武ライオンズ（埼玉西武ライオンズ）

ポジション：投手 / 投打：右投右打

背番号 21（1998～2003年）⇒25（2005～2009年）

小学3年生から有終東スポーツ少年団で野球を始める。平成2年には大野高校のエースとして県大会決勝で強豪福井商業高校を破り、大野高校で春夏通じて初の甲子園出場を果たす。

プロ入団後は、サイドスローからの切れのある速球とシンカー、スライダーなどの変化球を武器に、主に中継ぎとして活躍。入団から4年連続で40試合以上に登板し、中日ドラゴンズの強力なリリーフ陣の一角を担う。

2004年オフ西武ライオンズにトレードで移籍。2007年は主にワンポイントリリーフで防御率1点台の好成績を残す。2008年はクローザーに繋ぐまでのセットアッパーとして勝ち試合の終盤を担う。2009年現役引退。2010年より中日ドラゴンズのスカウトを務める。

■通算成績

328登板（ドラゴンズ：208試合、ライオンズ：120試合） 386.1回

25勝 10敗 24ホールド 292奪三振 防御率3.54